

デンマークの紹介

(2021.8.4 執筆)



首都コペンハーゲンの観光名所「ニューハウ」(※昔の波止場の面影を残す家並)

デンマーク(Denmark)は、バルト海と北海に挟まれたユトランド半島およびその周辺の島々、及びグリーンランドとフェロー諸島と共にデンマーク王国を構成しています。首都のコペンハーゲンはシェラン島に位置し、北緯 55 度 30 分 東経 11 度 45 分。サハリン(樺太)と同じ緯度ですが、国の西側を流れるメキシコ湾流(暖流)の影響で冬もそれほど厳しくはありません。面積は 43,094 km²で、九州とほぼ同じ広さ、その国土に 582 万人が住んでいます。



北欧モデルの高福祉高負担国家であり、OECD 加盟国中で最も所得税の高い国でもあります。2014年の国連世界幸福度報告以来、第1位～第3位の間に位置し続けており、市民の生活満足度はとても高い状態です。世界で最も社会的流動性が高く、世界で最も腐敗が少なく、男女の賃金差は OECD 中最小です。グローバル化とデジタル化が進み、生活の豊かさを生み出しています。

福祉、教育、経済、技術など様々な指標が世界の最高レベルを示しているために、デンマークの仕組みやその背景にある思想などを学ぼうと世界中から多くの人たちが集まってきました。それは、社会を良くするためのヒントがたくさん在り、しかもそれを惜しげもなく世界中にシェアしようとするオープンマインドなデンマークの人たちがいるからです。

「みんなが良くなるために」(利他主義)に基づいたデンマーク社会から私たちは多くのことを学んでいければと思います。